東北鉄道協会における令和３年度の活動報告
～東北の鉄道を元気にする取り組み
と技術力共有化事業等～

令和４年３月３１日

国土交通省東北運輸局・東北鉄道協会

１．東北鉄道協会が推進してきた「中小鉄道事業者連携プロジェクト（技術力共有化事業と相互送客事業）」は、平成２１年１０月、我が国の鉄道の発展に貢献した取り組みと評価され、「日本鉄道賞 地方鉄道技術連携賞」を受賞しました。
２．また、東日本大震災以降、東北鉄道協会が中心となって進めてきた「東北ローカル線 復興支援キャンペーン」は、平成２３年１０月、「日本鉄道賞 表彰選考委員会特別賞」を受賞しました。
３．東北運輸局及び東北鉄道協会では、こうした中小鉄道事業者が連携した取り組みを平成２０年度より毎年度毎にとりまとめ公表しています。過去の資料は、国土交通省東北運輸局のホームページ「分野別情報」「鉄道」の中の「東北の鉄道を元気にする取り組みプロジェクト等」をご覧ください。

令和３年度における東北鉄道協会の取り組み（ねらいと全体像）

東北鉄道協会（民鉄・三セク鉄道事業者・公営１９者で構成：会長 澤田長二郎 津軽鉄道代表取締役社長）では、**安全性の向上並びに東北の鉄道を元気に利用客の減少などの課題を克服**するため、**鉄道事業者間の連携**による幾つもの取り組みを推進しています。

ローカル鉄道を元気にするイベント等

- 東北の鉄道を元気にする取り組み
  - 「鉄道フェスティバルｉｎ東北」イベント
  - 各社のイベント列車等会員の協同の取組

人材育成面での連携（技術の向上と継承）

- 鉄道技術者の育成技術の向上と継承
  - 合同訓練・研修会
    - 異常時合同訓練
    - 鉄道技術研修
    - 会員間合同勉強会
  - 更なる安全レベルの向上
    - 鉄道技術研修
    - 会員間合同勉強会
    - 鉄道技術・安全アドバイザー制度
  - トラブル等への助言・指導
    - 鉄道技術・安全アドバイザー制度
  - 各社が保有する部品、検査測定機器等の情報共有
    - 枯渇する部品、高価な検査機器の相互融通
  - 受委託に係る情報共有・調整
    - 車両検修業務等の相互受委託契約の促進

技術力共有化事業

実務面での連携（技術・ノウハウの共有）

- 車両・設備の維持管理の効率化
- サービス向上利用促進
  - 営業ノウハウの共有、連携
    - **相互送客事業**：沿線地域の住民を相互に送客し合い、お互いの利用促進と先進的な取り組みを学ぶ
  - 合同研修会・フォーラムなど
    - トレインアテンダント等スキルアップ研修

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車など！！）

津　軽　鉄　道

◆ 太宰列車　6/19～9/30
列車内に地元出身の太宰治に関する手づくりの資料を展示。太宰ファンのみならず新しい発見も。

◆ 鈴虫列車　9/1～10/31
自社で生育した鈴虫を駅・車内に展示。お客様は車窓に広がる秋の風景と鈴虫の音色に津軽の秋の旅情に浸る。

◆種村直樹「汽車旅文庫」開館

津軽鉄道全線開業91周年記念日の11月13日、津軽飯詰駅に「汽車旅文庫」が開館した。
この文庫は、鉄道専門ライターである故種村直樹氏の3,000冊を超える蔵書を収蔵した文庫。

◆ストーブ列車　12/1～3/31
旧型客車内の石炭ダルマストーブで暖をとり冬の津軽平野を走る冬の風物詩と言える列車。定番のスルメと地酒で車内は賑わう。

◆お正月列車　12/27～1/10
列車内に干支の飾りと、臼でついた鏡餅を飾り、お正月を演出。

◆チカチカ☆ビガビガ列車
12/27～1/10
車内にLED装飾を設置し、期間中運行。また、12/27、12/28、1/2、1/3は親子向けの貸切イベントを実施。

◆津軽鉄道全線開業90＋1周年記念
オンライン仮想イベント「津鉄きしゃっこカーニバル」

新型コロナの感染拡大のため、記念行事やイベント実施を断念。しかし地元の皆様や「津鉄ファン」に感謝の気持ちをどうにかして伝えることができないか模索していたところ、幸い三瓶嶺良氏や東京学芸大学鉄道研究部OB等の協力を得ることができ、オンライン上の仮想イベントを開催した。

◆りんご列車1/7～1/21

車内にりんご園をイメージしたバルーン装飾を設置し期間中運行。また、1/8、1/9、1/10、1/16は親子向けの貸切イベントを実施。

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車など！！）

青い森鉄道

◆「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産登録に係る取組　令和3年8月～

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録が決定されたことをお祝いするため、令和3年8月から青森駅及び八戸駅に横断幕を設置したほか、車両広告を掲出しました。
また、誘客などにおいて相乗効果を図れるよう令和4年3月に縄文コラボグッズを製作しました。

IGRいわて銀河鉄道

■ **駅ナカピアノ誕生**　IGR**巣子駅に設置**

盛岡大学附属厨川幼稚園より思い出のピアノを寄贈され、巣子駅に設置。幼稚園のホールでたくさんの子どもたちを迎え、楽しい音楽と思い出を提供し、小学校へと送り出してきた、思い出がいっぱい詰まったピアノです。

■ **IGR×滝沢市フォトコンテストを開催**　7/15～11/15

滝沢市と連携し「IGR×滝沢市 フォトコンテスト」を開催。2021 年 3 月に運行開始した「滝沢市×IGRラッピング車両」を撮影した写真または滝沢駅・巣子駅で 撮影した写真を対象。

■ **盛岡～青森間 鉄道開通** 130 **周年記念共同企画を実施**

IGRいわて銀河鉄道と青い森鉄道は共同で、企画乗車券「もりもりフリーパス」の発売、開業 130 周年を迎える 駅を対象としたスタンプラリー、記念入場券セット販売を実施。

■ **「北いわてMaaS」のサービス スタート！**10/6～

IGRいわて銀河鉄道、三陸鉄道では、北いわてMaaSによるお得なきっぷの発売をスタートした。

■ IGR HUG PASS　12/1**から発売**

妊婦さんの中には、冬季間の自家用車運転に不安を感じている方が多い。そこで、IGRいわて銀河鉄道は岩手県交通と協力して、いわて銀河鉄道線と岩手県交通のバスを通常運賃の半額で計5日間使えるお得なきっぷ「IGR HUG PASS」を12月1日から発売している。

■ **IGR**　PR **動画を公開！** 2022/1/24～

沿線地域の高校生たちが出演するWeb PR動画を公開。テレビCMでも放映。

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車など！！）

三陸鉄道

■ プレミアムランチ列車

5/8～6/27の土休日
10/23～11/28の土休日
お座敷列車に乗りながら自慢の特製弁当と車内体験イベントを楽しむ列車

■ 大槌郷土芸能「かがり火の舞」鑑賞の旅

6/12、6/26、7/10、7/24

列車に乗って会場近くのホテルで食事したあと小槌神社境内の「かがり火の舞」を鑑賞して戻る旅

■ かいけつゾロリ列車

7/17～8/22の16日間

「かいけつゾロリ」が出す難問を解きながら冒険する旅。家族向けで35人定員が全日満席大人気企画

■ 三陸縦断夜行列車「さんりく あさかぜ号」、2年ぶりに運行！

7/31～ 8/1

第三セクター方式鉄道で日本最長の三陸鉄道リアス線、その全長163kmを夜通し走破し、太平洋から昇る朝日の絶景を楽しむ特別列車が2年ぶりに運行されました。

■洋風こたつ列車

12/11～2/27までの土休日
レトロ調車両に洋風のこたつをセットして運行。海鮮弁当や地元ガイド、ハイカラさんガイドがご案内

■ 三鉄ジオトレイン 12/19、2/13

三陸鉄道沿線のジオパークを認定ガイドの案内で歩くウォーキングと列車旅を楽しむミニ企画

■ こたつ列車 12/18～3/27までの土休日

こたつ列車に乗ってきれいな景色や海鮮弁当を楽しんでいると突然登場する「なもみ」にびっくり！毎週土曜日限定で「おぼろ昆布削り」の実演・試食も。

■ 冬休み自由研究列車

12/28～1/9のうちの9日間

小学生とその家族向け。往路は震災について学び昼食は有名店のうどん。工作体験、車掌放送体験など盛りだくさん企画

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車など！！）

秋田内陸縦貫鉄道

☆ 田んぼアート

5月下旬～9月下旬

地域の皆さんと協働で制作した沿線の田んぼアートは、今期も沿線5か所で実施、一部列車では徐行運転も実施。
田んぼアート鑑賞を目的とした臨時列車ツアーも実施。

☆ 北秋田の縄文にふれる旅　6/25、7/16

伊勢堂岱遺跡の周知とPR、秋田縄文号を利用して遺跡とガイダンス施設見学、その後温泉施設『縄文の湯』で縄文うどん付きのランチを食して入浴後解散の縄文尽くし旅。

☆ 山のごちそう列車　6/26、11/13

沿線の山の食材と地域で食べているおかずを詰め込んだ4～5種類のパックで提供しお座敷列車で楽しんでいただく企画で仙北市のごっつお列車に対して北秋田市に特化した。

☆ 笑EMIダイニング

7/8、7/23、8/9、11/3、11/23、12/23、2022/1/3、10、21、28、2/23

秋田市の結婚式場とコラボし、県内産にこだわったフレンチのコース料理を観光車両の車内で景色とともに楽しんでいただく食のイベント列車。

☆ 縄文ワインツアー

北海道北東北の縄文遺跡群が世界文化遺産登録されたタイミングで、縄文時代に食べられていただろう食材のお弁当と縄文ワインを秋田縄文号貸切で楽しみ、遺跡見学、鹿角地区で縄文ワインと縄文ディナーを楽しんだ日帰りツアー。

☆ 夜行列車　8/6

長い路線を利用しての深夜旅、温泉付き駅舎で入浴後鷹巣駅で夜の貨物列車通過を見ながら折返し阿仁合駅で夜食、お休み頂いている間に走行し、朝角館駅で解散。（朝の牛乳とラジオ体操付き）

☆ ごっつお玉手箱列車

11/27、2022/1/29

お座敷車両を使用し、各駅停車の数駅で、駅ごとに沿線の農家民宿等のお母さんたち手作りのごっつお（ご馳走）が積み込まれ、アテンドのお母さんからのレシピ等のレクチャー、観光案内を楽しむ列車。

☆ 利き酒列車

2022/1/15、1/29

各回、ワイン、日本酒をテーマにそれぞれのお酒ごとに企画し、そのお酒に合ったおつまみを沿線の業者さんに製作して頂き提供するツアー。お酒も秋田県内産にこだわる。

☆おひな様列車

2022.2/20～3/6

列車内に沿線のお母さん作成の吊るし雛と沿線の保育園児が書いたおひな様の絵を展示し運行。

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車など！！）

山　形　鉄　道

▲ 夏休みドキドキ親子体験ツアー　7/24

アルカディア観光局と共催で実施。参加者を「親子」に限定し、乗車＆車両基地見学と水陸両用バスの乗車を組合わせたツアー。

▲ フラワー長井線で行く錦秋の置賜路　11/4

アルカディア観光局と共催で実施。置賜の秋をお楽しみいただいたツアー。

旅行代金	バスタク割引額	バスタク割引額	お支払い実額
15,000円	2,400円	5,000円	7,600円

▲ 山形鉄道プレミアムワイン列車　2022/1/22

沿線・南陽市内6社のワイナリーのワインと特製おつまみをお楽しみ頂く2時間20分。お客様からは「全てのワインが美味しかった」との感想を頂きました。

▲ 山形鉄道地酒列車　2022/3/19

杜氏に同乗して頂き、話しを聞きながら呑む日本酒。県外からのお客様にも大好評を頂き、次回の開催リクエストをいただきました。

道南いさりび鉄道

◈ 観光列車「ながまれ海峡号」

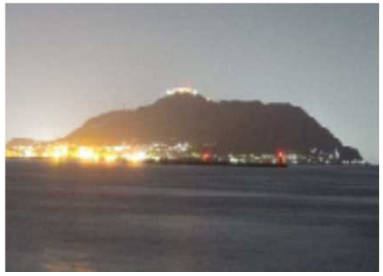
7月～10月まで6回実施

旅行会社主催で、地元の食材を楽しむ観光列車として「ながまれ号」を利用し運行車内には手作業での地元や時節に合わせた飾りを行い、美味しい食事などで皆さん楽しんでいただきました。

◈ 夜景列車

11月12日～12月24日（15日間）

一部区間で列車内の照明を減灯し、車窓から夜景などを楽しんでいただく企画を実施今回で6年目。12月には、地域応援隊が列車内にクリスマス装飾も行いました。



◈ 観光列車「ながまれ海峡号いさりびおでん列車」　11/20

旅行会社主催で、地元食事店オリジナルの「おでん」などを提供する観光列車として「ながまれ号」を利用して運行車内では、美味しい食事などで皆さん楽しんでいただきました。当初は12回予定しましたがコロナ禍の折で6回は運行中止。

◈ 観光列車「ながまれ海峡号Xmasトレイン」　12/25

地元飲食店よりオードブルやデザートなどを提供する観光列車として「ながまれ号」を利用し運行。車内にはクリスマス飾りを行い、スタッフもサンタ衣装などを着て、お客様はとても盛り上がりました。

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車など！！）

会　津　鉄　道

◎ お座トロ展望列車 4月～11月

週末を中心に91日間、合計で273本運行し、約5，400名の方にご乗車いただきました。3箇所のビュースポットでは停車して渓谷の絶景をお楽しみいただきました。

◎ 会津鉄道オンラインツアー

6/26、7/25、8/7

新型コロナの蔓延に伴い、オンラインで会津鉄道を紹介するツアーを設定しました。

◎ お座トロ展望列車只見線の旅

7/10、10/8、9、11/13、20、28、12/11、18

来年度に再開通する、JR只見線を応援する福島県の事業の一環として、お座トロ展望列車を乗り入れるツアーを実施しました。

◎ 東武鉄道350型急行南会津号

11/3

浅草から会津田島まで、懐かしい「急行南会津号」を1日限定で復活運転し、鉄道ファンの皆様に楽しんでいただきました。

◎ りんどうの家レクレーション

11/17

障がい者施設の皆さんに、お座トロ展望列車を使った旅を提供し、車内でお弁当を食べながら沿線の景色を楽しんでいただきました。

◎ 温泉＆ガストロノミーツアー

11/20、21

読売旅行が企画した「鉄印帳」に関するツアーで、会津鉄道のトンネルと大川ダム見学をセットで楽しみました。翌日は沿線のトレッキングです。

◎ 会津線・只見線体験事業

12/18

会津若松市の事業で小学生限定のツアーです。会津鉄道・只見線の両方を満喫する旅を企画し、車窓から只見線の復旧状況を確認しました。

◎ サンタ列車　12/24、25

毎年恒例のサンタ列車を運行しました。西若松～会津下郷間の綺麗に装飾されたトロッコ列車では、サンタからのプレゼントを配布しました。

東北の鉄道を元気にする取り組み
（ 会員の協同の取組 ）

東北デスティネーションキャンペーン開催記念
～ 南東北第3セクター鉄道合同企画　～

会津鉄道、阿武隈急行及び山形鉄道が共同実施。明るい話題づくりを通じてそれぞれの地域を盛り上げ、各地域の活気を取り戻す一助となるべく企画・実施された。

【第1弾】 4/1～　硬券入場券セット＆クリアファイル販売
【第2弾】 7/1～　鉄道むすめコラボ「硬券入場セット」販売

〈鉄道むすめコラボ「硬券入場セット」〉

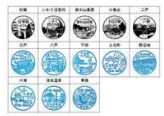
阿武隈急行

会津鉄道

山形鉄道

盛岡～青森間 鉄道開通 130 周年記念共同企画

盛岡～青森間の鉄道は今年 9 月 1 日で開通から 130 周年を迎えます。これを記念して、IGRいわて銀河鉄道と青い森鉄道は共同企画を実施。



8/1～ 「もりもりフリーパス」販売
8/1～　盛岡～青森間 鉄道開通 130 周年スタンプラリー
9/17～ 「盛岡～青森間鉄道開通 130 周年記念入場 券セット」販売

「もりはちツインきっぷ」販売

ビジネス利用や観光旅行に便利でお得な盛岡⇔八戸間を利用できる2枚つづりのお得なきっぷ「もりはちツインきっぷ」を期間限定発売。

東北の鉄道を元気にする取り組み
（ 地域や関係者と連携した取組 ）

4月：駅ナカピアノ誕生　IGR巣子駅に 【IGRいわて銀河鉄道】
4月：三鉄沿線駅－1　グルメ旅　始めました！ 【三陸鉄道】
6月：東北電力×三陸鉄道　東北電力ラッピング列車内における電気事業の歴史パネルの展示について 【三陸鉄道】
6月：滝沢駅に滝沢市×IGRコラボラッピング自動販売機　登場！【IGRいわて銀河鉄道】
6月：三鉄プレミアムランチ列車でJALの客室乗務員がおもてなし！【三陸鉄道】
6月：三陸鉄道 ラッピングトレーラー 誕生 【三陸鉄道】
7月：「仮想乗車」列車　YouTubeで運行中！！ 【津軽鉄道】
7月：久慈市立宇部中学校、久慈市立宇部小学校への 感謝状贈呈について 【三陸鉄道】
7月：プロサッカー選手による鹿よけ対策ロープの設置作業が行われます【三陸鉄道】
7月：IGR×滝沢市フォトコンテストを開催します【IGRいわて銀河鉄道】
7月：「ヤギのイボンヌ」ラッピング列車　出発進行！【三陸鉄道】
8月：Yahoo!ネット募金「三陸鉄道支援募金」 開設のお知らせ【三陸鉄道】
10月：「北いわてMaaS」のサービススタート！【IGRいわて銀河鉄道・三陸鉄道】
11月13日（土）「第2回 由利鉄フェア」開催【由利高原鉄道】
11月：レイルウェイ・ライター種村直樹「汽車旅文庫」開館【津軽鉄道】
11月・12月：好摩駅・奥中山駅のイルミネーション【IGRいわて銀河鉄道】
1月：『津鉄と地域100年プロジェクト』進行中！【津軽鉄道】
2月：船越小・大漁旗デザイン列車の運行！【三陸鉄道】
3月：JALふるさと応援隊と行く！”さんてつ銀河の星めぐり2022”【IGRいわて銀河鉄道】
3月：「クラウドファンディング」の実施について【津軽鉄道】

（東北鉄道協会ホームページ「鉄たびインフォ」から抜粋）

東北の鉄道を元気にする取り組み（ 東北・函館ローカル鉄道共同パス ）

東北地方への台湾を始めとした外国人観光客の誘致を進めるため、東北及び函館に線路を有する鉄道事業者１３社が、訪日外国人旅行者向けの共同企画乗車券「TOHOKU ＆ HAKODATE LOCAL RAILWAY PASS」を平成３０年１月１日から発売しています。

TOHOKU ＆ HAKODATE LOCAL RAILWAY PASS

１．乗車券の名称と発売額

「東北・函館ローカル鉄道共同パス」、４，８００円

２．参加鉄道１３社

道南いさりび鉄道、青い森鉄道、津軽鉄道、弘南鉄道、三陸鉄道
ＩＧＲいわて銀河鉄道、秋田内陸縦貫鉄道、由利高原鉄道、山形鉄道
阿武隈急行、福島交通、会津鉄道、野岩鉄道

３．有効期間と主な適用方

有効期間：７日間
適用方：フリーエリア内の普通・快速列車の普通車自由席に乗り降り自由。
フリーエリア外に跨がって利用する場合、特急・急行、指定席を連結する列車等の定期列車に乗車する場合は、別途所定の料金を収受。

４．発売箇所及び引き替え箇所

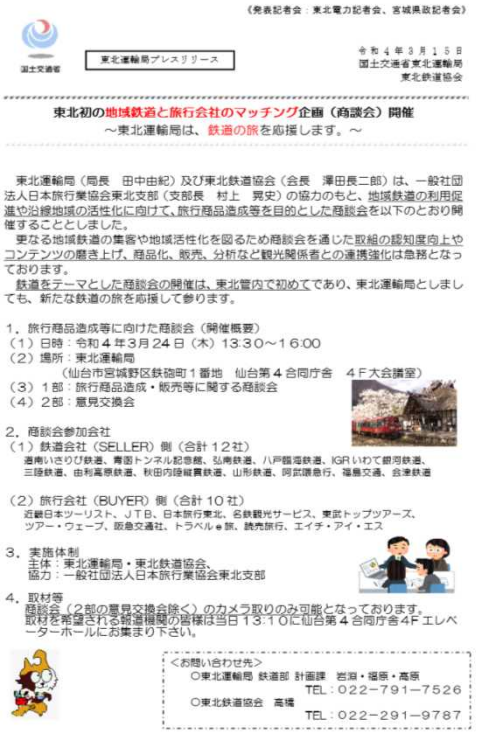
本券発売または引換券発売箇所：台湾の旅行会社
引換箇所：函館国際観光コンベンション協会函館駅案内所、
函館空港インフォメーションコーナー、青い森鉄道青森駅・八戸駅、
津軽鉄道津軽五所川原駅、弘南鉄道弘前駅・中央弘前駅、
ＩＧＲいわて銀河鉄道盛岡駅・いわて沼宮内駅・二戸駅、
三陸鉄道久慈駅・宮古駅・釜石駅・盛駅、由利高原鉄道羽後本荘駅、
秋田内陸縦貫鉄道角館駅・鷹巣駅、山形鉄道赤湯駅、福島交通福島駅、
阿武隈急行福島駅、会津鉄道西若松駅・会津田島駅、野岩鉄道新藤原駅

東北の鉄道を元気にする取り組み（ 商談会・イベント列車カレンダー ）

令和4年3月24日（木）、東北鉄道協会と東北運輸局は（一社）日本旅行業協会東北事務局の協力のもと、地域鉄道に特化した旅行商品造成のための商談会を開催ししました。地域鉄道に特化した商談会は東北地方で初めてで、東北鉄道協会会員7各社と（一社）日本旅行業協会東北事務局の10社が出席しました。

※3月16日に発生した地震により、参加を予定していた東北鉄道協会会員12社のうち5社が参加を見合せました。

東北鉄道協会運輸・技術委員会の営業部会は、旅客鉄道会員各社のイベント列車情報や「企画きっぷ」情報を集め、東北鉄道協会ホームページに「イベント列車カレンダー」として、12月に掲載を開始しました。
令和4年度は「おすすめ情報」と名称変更し、継続実施しています。



《発表記者会：東北電力記者会、宮城県政記者会》

東北運輸局プレスリリース

令和４年３月１５日
国土交通省東北運輸局
東北鉄道協会

東北初の地域鉄道と旅行会社のマッチング企画（商談会）開催
～東北運輸局は、鉄道の旅を応援します。～

東北運輸局（局長　田中由紀）及び東北鉄道協会（会長　澤田長二郎）は、一般社団法人日本旅行業協会東北支部（支部長　村上　晃史）の協力のもと、地域鉄道の利用促進や沿線地域の活性化に向けて、旅行商品造成等を目的とした商談会を以下のとおり開催することとしました。
更なる地域鉄道の集客や地域活性化を図るため商談会を通じた取組の認知度向上やコンテンツの磨き上げ、商品化、販売、分析など観光関係者との連携強化は急務となっております。
鉄道をテーマとした商談会の開催は、東北管内で初めてであり、東北運輸局としましても、新たな鉄道の旅を応援して参ります。

1．旅行商品造成等に向けた商談会（開催概要）
（1）日時：令和４年３月２４日（木）13:30～16:00
（2）場所：東北運輸局
（仙台市宮城野区鉄砲町１番地　仙台第４合同庁舎　４Ｆ大会議室）
（3）１部：旅行商品造成・販売等に関する商談会
（4）２部：意見交換会

2．商談会参加会社
（1）鉄道会社（SELLER）側（合計１２社）
道南いさりび鉄道、青函トンネル記念館、弘南鉄道、八戸臨海鉄道、IGRいわて銀河鉄道、三陸鉄道、由利高原鉄道、秋田内陸縦貫鉄道、山形鉄道、阿武隈急行、福島交通、会津鉄道

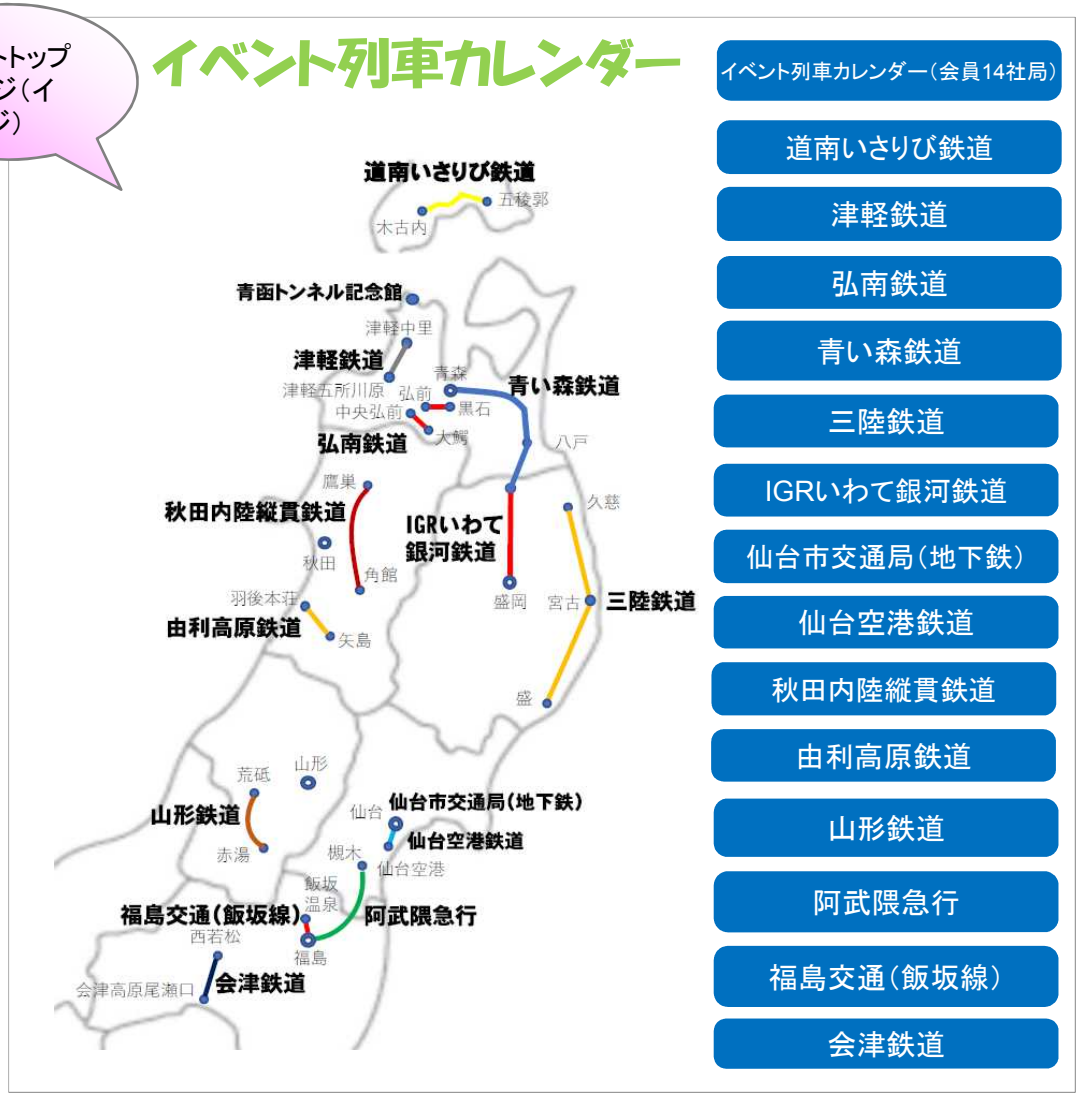
（2）旅行会社（BUYER）側（合計１０社）
近畿日本ツーリスト、ＪＴＢ、日本旅行東北、名鉄観光サービス、東武トップツアーズ、ツアー・ウェーブ、阪急交通社、トラベル●旅、読売旅行、エイチ・アイ・エス

3．実施体制
主体：東北運輸局・東北鉄道協会、
協力：一般社団法人日本旅行業協会東北支部

4．取材等
商談会（２部の意見交換会除く）のカメラ取りのみ可能となっております。
取材を希望される報道機関の皆様は当日13:10に仙台第４合同庁舎4Fエレベーターホールにお集まり下さい。

<お問い合わせ先>
○東北運輸局 鉄道部 計画課　岩淵・福原・高原
TEL：022-791-7526
○東北鉄道協会　高橋
TEL：022-291-9787

サイトトップページ（イメージ）



東北の鉄道を元気にする取り組み（ サイクルトレイン ）

東北運輸局（地域鉄道の利用促進・観光誘客促進事業）と連携し、令和元年８月からサイクルトレイン・鉄道駅でのレンタサイクル情報を提供するポータルサイトを東北運輸局のホームページにて開設いたしましたが、令和３年３月から東北鉄道協会ホームページに同サイトを移設し運営しています。

サイトのイメージ

（東北鉄道協会HP内　バナー）

2021/03/19

サイクルトレイン・レンタサイクル情報【東北鉄道協会】

春の足音が聴こえてきました。間もなく自転車で出かけるのが楽しい季節を迎えます。
そこで、ここでは**東北鉄道協会会員の鉄道会社**が行っている**サイクルトレイン**と**駅や駅近くのレンタサイクル**の情報を掲載します。

【サイクルトレイン情報】

【青森】津軽鉄道：手回り品として持ち込み可能　料金280円　通年
問合せ先：津軽鉄道（株）運輸課
0173-34-2148
【青森】弘南鉄道
【秋田】秋田内陸縦貫鉄道
【秋田】由利高原鉄道
【岩手】三陸鉄道：有料にて持ち込み可能
通年
問合せ先：三陸鉄道（株）
旅客営業部　0193-62-7000
【宮城・福島】阿武隈急行
【福島】福島交通飯坂線
【福島】会津鉄道

【駅や駅近くのレンタサイクル情報】

【青森】津軽鉄道：無料レンタサイクル
レンタサイクルステーション
【青森】弘南鉄道（弘前駅／中央弘前駅）
【青森】青い森鉄道（浅虫温泉駅）
【秋田】秋田内陸縦貫鉄道（阿仁合駅／米内沢駅／合川駅）
【岩手】三陸鉄道（久慈駅／宮古駅※
【問合せ先】宮古駅前総合観光案内所0193-62-3534
／陸中野田駅※【問合わせ先】
（株）野田村0194-78-2106）
【岩手】IGRいわて銀河鉄道（厨川駅／滝沢駅／渋民駅／好摩駅／一戸駅／二戸駅／金田一温泉駅）
【山形】山形鉄道（長井駅／赤湯駅／荒砥駅）
【宮城】仙台市（仙台市交通局）
（仙台駅／国際センター駅／五橋駅／青葉通一番町駅／長町駅／長町南駅　※表示される地図には仙台市内のレンタサイクルが掲載されています）
【宮城・福島】阿武隈急行（福島駅／丸森駅／角田駅）
【福島】福島交通飯坂線（飯坂温泉駅）
【北海道】道南いさりび鉄道（渡島当別駅）

技術力共有化事業（その１　合同訓練・研修会の実施）

事業者単独では実施困難な大がかりな訓練等を効果的・効率的に実施するため、**鉄道事業者が連携した合同訓練・研修会を開催して、技術力・安全性の向上**を図っています。令和３年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、協会の合同訓練は実施されませんでしたが、指導運転士研修をJR東日本総合研修センターの施設において開催しました。

現状における課題

1．高度な技術的知見を有する技術講師の招聘や大がかりな訓練を各社が個別に実施するのは非効率。
2．長期間・遠方での研修に社員を参加させるのは困難。
3．社内の指導のみでは、幅広い知識・技術・視野を持った技術者の育成が困難。
4．技術分野毎（土木、電気、車両、運転）に、高い専門性と最新の知見を有する技術者の育成が必要。

訓練等を連携して行うメリット

1．大がかりな訓練や高度な知見を有する講師の招聘等を効率的・効果的に実施。
2．研修会等のプログラム作成に各事業者のニーズを反映。
3．他社の優秀な技術者によるチェック（例えば、Ａ社の技術部長がＢ社を指導・助言）により技術の共有・向上。

令和3年度指導運転士研修

指導運転士研修は、JR東日本総合研修センター（白河市）において11月17日（水）に開催され、会員10社局から指導運転士として活躍が期待される10名が参加した。 研修は、大橋裕一運輸・技術委員会運転部会長の挨拶から始まり、午前中「事故の歴史展示館」を見学し、午後には金野淳一運輸・技術委員会委員長による「運転士養成について」、センター運輸研修部長の「安全の基本について」の講義を受講し、その後運転シミュレータを体験した。 研修終了にあたり、佐藤啓一シニアアドバイザーから講評を頂き、大橋部会長から受講生全員に修了証書が交付された。
研修は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、一日の研修（白河市に前泊）となった。

金野運輸・技術委員会委員長の講義

真剣に講義に聞き入る受講生

大橋運転部会長の開会挨拶

受講生の自己紹介

運転シミュレータ体験

佐藤シニアアドバイザーの講評

修了証書授与

技術力共有化事業（その２）　部品や機器の共有、メンテナンスの受委託）

枯渇する鉄道部品・高価な検査機器の相互融通

現状における課題

1．車両・設備等の老朽化の進展と交換用部品等の枯渇（調達に長期間を要する）。
2．高価な検査測定器を個別に購入・保有するのは不経済・非効率。
3．経営環境の悪化に伴う維持管理コストの削減。
4．近隣他社の保有する検査測定機器・余剰部品の情報不足。

相互融通により、迅速で低コストな部品・機器の調達が可能

鉄道部品の譲渡・検査機器の貸与等

三陸鉄道から岩手開発鉄道へ貸与

レール削正機　1台

施工前

レール削正機施工中

レール削正機セット調整

施行後

岩手開発鉄道から神奈川臨海鉄道へ譲渡

機関車エンジン（DMF31SDI型）2基

岩手開発鉄道へのメンテナンスの受委託

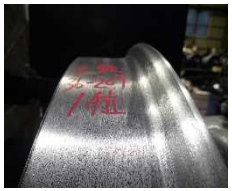
◈三陸鉄道
車軸超音波探傷検査
車輪削正/車軸超音波探傷検査

車軸超音波探傷検査

車輪削正前

車輪削正中

車輪削正後



営業ノウハウの共有、連携！『相互送客事業』

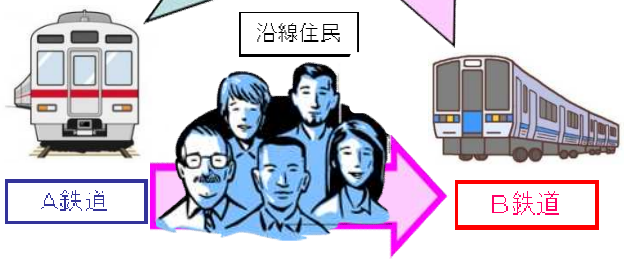
地方鉄道相互に連携しながら企画旅行を造成し、沿線住民等をお互いに送客しあうことで、訪問先の鉄道の先進的な取組みを学び地元鉄道の活性化のアイデアに活かすとともに、訪問先の鉄道の利用促進にも貢献する**全国的にも珍しい『相互送客事業』を平成19年度から実施**。

送り出し側のメリット

訪問先の鉄道の先進的な取組みを学び、地元鉄道の活性化

受け入れ側のメリット

県外からの誘客に加え、独自のおもてなしにより知名度向上、リピーター獲得



車内でのイベントや車両基地見学など普段の旅行では味わえない企画が満載！

令和3年度の相互送客事業実績

主催会社	名称・実施時期	訪問先	人 数
IGRいわて銀河鉄道	どっぷりさんてつ ・12月10日	三陸鉄道	32名
	山田町「かき小屋」ランチと南リアスのたび ・12月24日		19名
	震災学習列車ツアー「今だから現在を感じる三陸。」 ・2022年3月11日		8名

営業ノウハウの共有・スキルアップ合同研修会

第11回トレインアテンダント・スキルアップ研修 on the Web

開催日：令和4年1月21日（金）

1. 主催者挨拶　東北鉄道協会会長　澤田　長二郎
2. 講義
（1）「東北における観光の状況」
　講師：東北運輸局鉄道部計画課長　岩淵　正宏　氏
（2）「お客様への接客、ガイドについて」
　講師：宮城交通株式会社　社長室係長　天野　裕子　氏
3. 現状報告と今後の取組発表及び意見交換
5. 講評　三浦　賢一 営業部会長

【受講者】
津軽鉄道：坂本清雪・山本夏美、青い森鉄道：川村友見・小笠原恵理・中村記士、IGRいわて銀河鉄道：穂高亜紀・和賀菜緒・石出紘敏・工藤宗明、三陸鉄道：三浦沙耶、秋田内陸縦貫鉄道：武田千鳥・草彌さとみ・橋本由子・畠本美登里・髙橋静香、由利高原鉄道：佐々木文子・池田優香・佐藤佳也子・木村智美、山形鉄道：清野涼子、会津鉄道：小島亜希・山内勇吾、道南いさりび鉄道：土井みずき・勝田恵子・春井満広　　合計25名

※令和2年度新型コロナウイルス感染防止の観点から中止した本研修を、令和3年度はWeb開催した。Web形式での研修開催は初めての試みで、音声がつながらないなど一部不手際はあったが概ね期待した成果を上げることが出来た。

運輸・技術委員会の部会等活動

本年度は、東北の鉄道を元気にする取り組みや技術力共有化事業等を更に力強く推進して行くため、運輸・技術委員会に設置されている各部会、鉄道技術・安全アドバイザー会議を積極的に開催しました。

●営業**部会**（Web会議）　令和3年9月30日（木）
議題
（1）営業部会のこれからの活動について
　①イベント列車カレンダーの作成について
　②東北・函館ローカル鉄道共同パスについて
　③営業部会における貨物鉄道の取り組みについて
　④トレインアテンダント研修について
（2）東北運輸局鉄道部の取組について

●運転部会（Web会議）　令和3年11月5日（金）
議題
（1）運転部会活動について
　①指導運転士研修について
　②本年度の事故対応訓練等の取組について
　③運転部会の来年度の取組について
（2）情報提供
　①鉄道DX推進ソリューションについて（JR東日本コンサルタンツ　伊藤範夫氏他）
　②東北運輸局からの情報提供

●土木部会」（Web会議）　令和4年1月27日（木）
議題
（1）土木部会活動について
　①令和4年度鉄道保線技術研修について
　②土木部会の来年度の取組について
（2）情報提供
　東北運輸局からの情報提供

●鉄道技術・安全アドバイザー会議」（Web会議）
令和4年3月29日（火）
テーマ
（1）鉄道技術・安全アドバイザーの取組の活性化策について
（2）現状報告等